

『世界文化自由都市宣言』

広く世界と文化的に交わることによって、優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市でなければならない。われわれは、京都を世界文化交流の中心にすべきである。

『京都市基本構想』

- ・京都という地に、そのような成熟した文化を実現するためには、神社仏閣や仏像・絵巻物など有形の文化財、伝統芸能や季節ごとの行事など無形の文化財、緑豊かな自然や歴史をたっぷり包み込んだ美しい町家と町並み、創造性の高い大学や研究機関、伝統産業から先端技術産業まで優れた技術力を蓄積してきた企業群、ひとびとの心のよりどころとなってきた宗教文化、市民の日常生活に深く浸透している伝統工芸、茶道や華道などの伝統文化、高い水準を維持してきた芸術文化、さらには市民がもつ独特の美的感覚やくらしの知恵など、京都が培ってきたあらゆる文化資源の間で活発な交流を起こし、広く国内外との多彩な交流を通じて、それらを今まで以上に生かしていく必要がある。
- ・伝統的な町家や町並みが数多く維持され、商業・業務機能が集積し、職・住・文・遊が織り重なる歴史豊かな市街地は、調和を基調とする都心の再生に努める。そして南部は、高度集積地区を中心に、21世紀の京都の新たな活力を担う創造のまちづくりに努める。

『京都市基本計画』

■京都の未来像

歴史・文化を創造的に活用し、継承する「日本の心が感じられる国際都市・京都」

- ・先人たちが、あるときは頑なに守り、あるときは進取の気性で培ってきた、幾重にも積み重ねられた歴史と文化、美しい自然や景観、伝統が息づくくらし方など、有形無形の日本の心ともいべき京都の特性を創造的に活用し、次世代への継承に努める。

■重点戦略

多様な文化を創造・発信する「世界の文化首都・京都戦略」

□基本的な考え方

- ・京都が蓄積してきた有形無形の豊かな文化を継承し、それらを日々のくらしに取り入れ生かしながら、人々のくらしと産業の豊かさや平和・共生社会の実現、持続可能な社会の発展のよりどころとなる多様な文化を創造・発信する。

■推進施策

【政策分野5：文化】3日本の宝である京都文化遺産の継承（(1)京都文化遺産の価値を未来に伝える取組の推進、(2)京都文化遺産の価値を未来に伝える取組の推進、(3)文化遺産を大切にしまちづくりの推進）

【政策分野22：景観】3歴史的な町並みや京町家等の保全・継承

【政策分野23：建築物】2既存ストックの安全性の確保と活用（(4)歴史的価値のある建築物の活用）、3歴史都市・京都ならではの災害に強いまちづくり（(1)防災まちづくりの推進）

【政策分野24：住宅】1京都らしいすまい方の継承、3住宅ストックの良質化のための適正な維持管理や更新の支援、4既存住宅の流通促進

各区基本計画

『第3期中京区基本計画』

- ・景観を生かしたまちづくり（先人たちの残した貴重な財産を次の世代に引き継ぐ取組を推進）

『東山区基本計画「東山・まち・みらい計画 2025」』

- ・東山の美しい景観・佇まいの保全（風情豊かで歴史的な町並み景観の保全・再生）

分野別計画等

京町家関連

『京都市京町家保全・継承推進計画』（平成31年）

← 次のステージ → 『京町家再生プラン』（平成12年）

← 策定 → 『京都市京町家の保全及び継承に関する条例』（平成29年11月制定、平成30年5月施行）

行財政・SDGs

『行財政改革計画』

- ・京町家のオフィス活用促進制度の構築など、京都らしいオフィス環境の整備
- ・「木の文化都市・京都」として人や投資を呼び込むプロジェクト

『京都市レジリエンス戦略』

- ・京都ならではの景観・町並みや、良好な居住・生活環境等の持続可能性を高める総合的な対策の推進

『京都市SDGs未来都市計画』

- ・歴史的な町並みや京町家等の保全・継承

都市計画

『京都市都市計画マスタープラン』

■目標とする都市の姿

(2)活力ある都市【経済】

- ・にぎわいのある都市

- ・質の高い観光都市

(3)誰もが快適に暮らすことのできる都市【生活】

- ・地域の個性をいかした快適性と利便性の高い都市

(4)歴史や文化を継承し創造的に活用する都市【文化】

- ・歴史的な町並み景観を守り、育む都市、京町家や庭園等の歴史・文化資源を活用する都市

(5)安心で安全な都市【安心・安全】

- ・災害に強い歴史都市

■全体構想

1 土地利用

- ・にぎわいを生み出す都心部の魅力向上

3 景観

- ・伝統文化の継承と新たな創造との調和を基調とする景観形成

4 防災（地震、火災への対策）

7 市街地整備（密集市街地）

景観

『京都市景観計画』

■時を超え光り輝く京都の景観づくり（新景観政策）

- ・にぎわいのある都市

- ・(5)京町家等の歴史的建造物の保全・再生の取組

■市街地景観の整備に関する基本方針

- ・京町家や近代洋風建築が残り歴史的風情を湛える「歴史的都心地区」については、賑わいと快適な歩行者空間の創出と併せて、良好な景観の保全・創出を重点的に推進

『京都市歴史的風致維持向上計画（2期）』

【京町家関連の歴史的風致】「暮らしに息づくハレとケのまち京都」など

【事業】歴史的建造物への技術的事業・財政的支援、伝統的建造物の防災安全性向上、歴史的建築物の活用・継承支援、地域住民主体の景観・歴史まちづくりの取組支援

市街地整備

『歴史都市京都における密集市街地対策等の取組方針』

- ・修復型のまちづくりの推進

- ・既存木造建築物の性能向上による市街地の安全性向上

『職住共存地区整備ガイドプラン』

- ・町家などをはじめとする個性的な既存ストックをできる限り利用

住宅・建築

『京都市住宅マスタープラン』

- ・京都のくらしの文化の継承・発展

- ・京町家や路地でのくらし等の魅力的なすまいの提案

- ・「新町家」の推進

- ・既存ストックを活用した都心居住の促進

『京都市空き家等対策計画』

- ・改修費用に対する助成等
- ・個人住宅の賃貸活用等の推進
- ・再建築・改修等の円滑化
- ・既存住宅流通の促進

『京都市建築物耐震改修促進計画』

- ・密集市街地対策や京町家施策と連携した耐震化の取組の推進

『京都市建築物安心安全実施計画』

- ・歴史的な建築物の活用や路地の再生の地域社会での定着

芸術文化・文化財

『第2期 京都文化芸術都市創生計画』

- ・暮らしの中に根付いた文化を楽しむ、継承する

- ・文化的景観の保護と継承等

- ・観光・産業・学術・教育・福祉・まちづくり等と文化芸術の融合

- ・文化財を守り活用する

- ・景観を保全し再生する

- ・国内外との文化交流を促進する

『京都市文化財保存活用地域計画』

- ・京都文化遺産の調査に向けた検討

- ・京都文化遺産の維持継承の取組の推進

- ・京都文化遺産を活かした文化的・社会的・経済的価値の創出

環境・緑地

『京都府環境基本計画』

- ・自然環境と調和した文化や暮らしが広がる京都人らしい快適生活の確保

『京都市地球温暖化対策計画』

- ・京都の生活文化に根差した省エネ型の住まい方の普及促進

『京都市緑の基本計画』

- ・伝統的な知恵と意匠による木造建築物の建設の促進など

観光

『京都観光振興計画2025』

- ・歴史的なまちなみや、美しい景観の維持継承

地域ビジョン

『西陣を中心とした地域活性化ビジョン』

- ・京町家・路地の魅力を活かしたまちづくり

- ・「ほんもの」に触れる観光の推進